

教会創立100周年  
**週 報**  
2023年3月26日 5230週

【今年度のテーマ・聖句】

「感謝と前進

—キリストの香りを携えて—

あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。だから、自分の体で神の栄光を現しなさい。

(コリントの信徒への手紙—6章20節)

巻頭言

「この時に」

田中由紀子執事

愈々今年度最後の日曜日となり敬愛する伊藤光雄牧師による最後の礼拝を迎えました。二〇一四年の就任以来九年十カ月、神への献身のために、シオン山教会と信徒のために心を尽くしてお働き下さった伊藤先生と清美姉妹に、心から感謝を申し上げます。ご夫妻への最大の饒（はなむけ）は、シオン山教会がこれより後も「感謝と前進」し続ける教会であることだと考えています。四月からは信徒だけで教会の働きを担っていくこととなります。この先は「チームシオン山」の祈りを益々篤くして、「全員野球」ならぬ「全員牧会」で、教会を前進させて行くではありませんか。

受難節を迎えて主の十字架を思う時に、今、とりわけ胸に迫る聖書の箇所があります。それは「クレネ人シモン」の箇所です。マタイ、マルコ、ルカの福音書にあります。どれも数行の短い記事です。クレネとはアフリカの北端の街でギリシャの植民地として栄えた町でした。その街から過ぎ越しの祭りのために何週間もかけてやってきたシモンと言う一人の男が、ゴルゴダの丘に続く道に差し掛かった時に、丁度、十字架を担いだイエス様と鉢合わせになるのです。彼は突然ローマ兵に捕らえられ、力尽きたイエス様に代わって十字架を担がれることとなります。こうして彼は突然歴史の表舞台に出されて、凶らずも神の御心を行います。こうして彼は突然歴史の表舞台に神様の御心は何か。私たちはいつも祈りの中に尋ねますが、中々答えの得られるものではありません。出来ることは唯一つ、目の前に示されている課題に向かって祈りつつ、真摯に取り組んでいくことではないでしょうか。

## 日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



# ◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 大里紀代子執事  
奏楽 田中秀一兄

前 奏  
招 詞 詩編 96 : 4  
頌 栄 11 (たたえよたたえよ)  
主の祈り (新生讚美歌の扉を参照)  
讚 美 86 - 1, 2 節 (輝く日を仰ぐとき)  
聖 書 コリントー 15 : 1 ~ 11  
(新共同訳 320p 口語訳 273p)  
祈 禱  
聖 歌 隊 486 (ああ主のひとみ) 聖歌隊  
宣 教 「最も大切なもの」  
伊藤光雄牧師  
祈 禱  
讚 美 629 - 1, 2 節 (主にすべてを)  
献 金 祈り : 酒井光子姉  
(女性会 C 班)  
報 告  
頌 栄 679 (ベネディクション)  
祝 禱  
後 奏 伊藤光雄牧師

## ◎ 今月の聖句

「主の成し遂げられた驚くべき御業と奇跡を 主の口から出る裁きを心に留めよ。」

(詩編 105 5 節)

## 今月の当番役員

島田利一 酒井光子

## 本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科・中高科・ 青年科・成人科 9 : 30 ~ 10 : 15
---

主日礼拝の当番

受付 : 船津丸泰 田中登美子

島田利一 (当番役員)

お花 : 保育園

聖歌隊練習 11 : 45 ~ 12 : 00

伊藤光雄牧師送別会 (昼食)

12 : 00 ~ 13 : 00

定例役員会

13 : 00 ~ 14 : 00

## ◎ 今週の集会 (3月26日 ~ 4月1日)

29日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> ルカ 23 : 26 ~ 43

29日(水) 祈禱会 10 : 30

## 今週の聖書日課と祈り

26日(日) 歴代誌下 33章 鴉かよ子

27日(月) 歴代誌下 34章 岸川久代

28日(火) 歴代誌下 35章 木村正美

29日(水) 歴代誌下 36章 齊藤弘司

30日(木) エズラ記 1章 齊藤里美

31日(金) エズラ記 2章 酒井光子

1日(土) エズラ記 3章 酒井みどり